

News Release

2019年3月1日

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

日立オムロンターミナルソリューションズが 「健康経営優良法人 2019 大規模法人部門（ホワイト 500）」に認定



「健康経営優良法人 2019」のロゴマーク

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役社長：下條 哲司／以下、日立オムロンターミナルソリューションズ)は、このたび、経済産業省と日本健康会議^{*1}が共同で実施する「健康経営優良法人 2019 大規模法人部門(ホワイト 500)」に認定されました。

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。「経営理念・方針」「組織体制」「制度・施策実行」「評価・改善」「法令遵守」の5つの観点から、従業員の健康に関する取り組みが経営基盤から現場施策まで連動・連携しているかを調査・評価されます。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。

*1 日本健康会議：少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体。

日立オムロンターミナルソリューションズは、従業員の能力を引き出す環境の整備に向け「安全と健康を守ることはすべてに優先する」という考え方を基本として、従業員および職場の安全確保ならびに家族等を含めた従業員の心身の健康増進に取り組んでいます。また、柔軟な働き方の実現や多様な価値観の尊重により、従業員一人ひとりが、働きがい・やりがい・向上心を持って働くことができる職場づくりに努め、組織と個人の持続的な成長を図っています。

具体的には、日立健康保険組合と連携し、ウォーキングプログラムやダイエットプログラムを実施し、疾病の予防・重症化対策に取り組んでいます。健康診断の100%受診と、健診結果をもとにした産業医の適切な指導によるフォローアップ体制の確立とともに、ストレスチェックをはじめとするメンタルヘルス対策を推進しています。

労働時間の適正化と長時間労働の撲滅、ワーク・ライフ・マネジメントの強化など、仕事とプライベートの充実を図る「働き方改革」にも注力しています。

今後も日立オムロンターミナルソリューションズでは、従業員の心身の健康が企業活動の源泉であると考え、従業員が健康で生き活きと働ける職場環境や風土作りを推進し、従業員一人ひとりの成長と会社の発展に向け、「健康経営」・「働き方改革」に積極的に取り組んでいきます。

■本件に関するお問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社 人事総務本部 人事・法務部

[担当:小坂、藤田、早川]

〒488-8501 愛知県尾張旭市晴丘町池上1番地

TEL:0561-53-6131(ダイヤルイン)

■報道関係お問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社 経営企画室 経営企画部 [担当:大畑、白石]

〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館

TEL:03-5719-6009(ダイヤルイン)

以上